



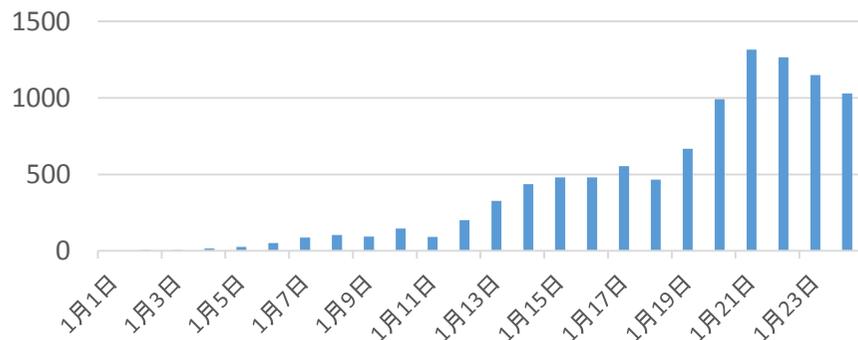
感染対策レター 第14号

川崎市健康福祉局 感染症対策課 TEL: 044-200-2343
Email: 40kansen@city.kawasaki.jp

新型コロナウイルス感染症 急増

「オミクロン株」によって各地で最多の感染者数が報告されています。川崎市においても第5波陽性者数が最も多かった806人をあつという間に越えています。

川崎市における陽性者数（発表日別）



オミクロン株の特徴



デルタ株と比較して

- ・潜伏期間が短い（約3日） → 感染者が増加するスピードが速い
 - ・ワクチンや過去の感染による免疫から逃れやすい → 感染しやすい？
 - ・上気道で増殖しやすい → 重症化しにくい可能性、感染しやすい？
- 症状は、発熱、咳、全身倦怠感、咽頭痛、頭痛、鼻水・鼻閉といった、「かぜ症状」が多くなっています。



家族内感染が増加しています。

家族が陽性になると、同居者は濃厚接触者となり休業が必要となります。またすでに感染している可能性もあります。

保育所、学校、病院、福祉施設でもクラスター急増

オミクロン株の影響で小児（特に10歳未満）の感染者が増加傾向です。小学校や保育所などでの子ども間での感染、家庭内、職場での感染が拡がり福祉施設などでの感染も増加傾向です。

クラスターが発生したらどう対応するか？

施設としての備え

- ・ 個人防護具を準備する
- ・ 対応指針、初動対応のフローを準備しておく
誰が、いつ、何を、どのように行うのか決めておく
実施すべきことをチェックリストで確認できるようにしておく
- ・ 初発患者の隔離・ゾーニング案を検討しておく
- ・ 隔離壁用のシート、感染性廃棄物の準備
- ・ 介護職・看護師の応援体制を検討する
- ・ 感染対策研修（防護具の着脱等の実技など）を実施する
- ・ 感染者発生時の委託業務について業者と協議する
- ・ 感染対策マニュアルに標準予防策を組み入れ、実施状況を定期的に評価する（手指衛生、環境衛生など）

引用資料：北海道 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に係る研修
北海道医療大学大学院 看護福祉学研究所 講師 石角 鈴華

陽性者、濃厚接触者の隔離は

疑い例が発生したときからスタートします。検査結果を待たずに対応してください。

<隔離対象者の居室の考え方>

	個室隔離可能な場合	個室隔離困難な場合
陽性者	個室	多床室 陽性者以外の同室禁忌
濃厚接触者	個室	多床室 濃厚接触者以外の同室禁忌
疑似症者 (症状がある)	個室	個室

THANK YOU

